**令和５年度　第１回 在宅緩和医療勉強会**

**「最期まで自宅で」を叶える疼痛治療戦略**

目　的 　　緩和医療に用いられる薬剤や治療方法については、新たな選択肢が増えつつあり、

患者さんの身体的苦痛や精神的苦痛を和らげることができるようになってきました。

そのため、身体症状に合わせたオピオイドなどの薬剤提供の方法や、在宅医療に対応

したＰＣＡポンプの活用方法など、一般の診療ではなじみのない知識や技術が必要と

なってきています。また、在宅医療では，患者さんのみならず家族への支援を行うた

めに、多職種の連携は欠かせません。

　　 　 　そこで、多職種連携のもと、新しい治療方法等を取り入れながら、緩和医療・緩和

ケアを進めることを目的として、標記の勉強会を開催するものです。

日　時　　令和５年**９月３０日(土)午後１時３０分～３時（予定）**

会　場　　此花会館３階３０２・３０３号会議室 ＜対面のみ＞

大阪市此花区西九条５－４－２４

対　象　　医師.歯科医師.薬剤師.看護師.ケアマネジャー.社会福祉士他

定　員　　50名程度　　　定員超過の場合お断りすることがあります

内　容 　　１.　開会・挨拶

　　　　　　　挨拶：　板東 博志 先生 　 　(此花区医師会長)

　　　　　　2.　講演・グループワーク（自己紹介）

座長：　小畑 優子　先生　　 (此花区医師会理事)

講師：　**相木 佐代 先生** (**大阪医療センター緩和ケア内科)**

　　※司会進行　**田中 忠德 社会福祉士・行政書士** (此花区医師会顧問)

**申込み** 裏面の様式にて、此花区医師会　FAX 06-6462-3262あてお申し込みください

**主　催**此花区医師会**TEL 06-6462-0572**

**※なお、医師の方は生涯研修単位 1.5単位 CC 81(終末期のケア)認定があります**